

スマートフォンを使ったライブ配信でテレビ番組のような演出を実現できるツールを発売 ～簡単操作でテロップや拍手などの効果音を加えて、ワンランク上のライブ配信を演出～

ローランド株式会社は、簡単な操作でスマートフォンからのライブ配信に多彩な演出を加えて、動画のクオリティを上げることができる、アプリとコントローラーのセット『GO:LIVECAST』（ゴーライブキャスト）を、2020年1月25日（土）に発売します。



『GO:LIVECAST』
(左：アプリ画面イメージ、右：コントローラー)

『GO:LIVECAST』使用イメージ

近年、YouTubeやFacebookなどのSNSに動画のライブ配信機能が追加され、多くのユーザーがそれらを活用して自身のコンテンツを配信しています。スマートフォンの性能向上によって、ライブ配信を気軽に始めることができるようになり、フリー・トーク、カラオケ、楽器演奏、メイクアップ方法の解説など、ジャンルは多様化しています。配信ユーザーは、視聴者数を増やすためにさまざまな工夫を凝らしており、テロップや効果音などを加える演出の重要性が増していますが、専用機器の準備や操作が必要で、初心者が入るには難しい面がありました。

今回発売する『GO:LIVECAST』は、スマートフォンでのライブ配信に、リアルタイムでテレビ番組のような多彩な演出を加えられる編集ツールです。専用アプリ（iOS/Android対応）をインストールしたスマートフォンにコントローラーを接続し、ボタン操作でテロップやタイトル画面、インパクトのある効果音などを加えることが可能。簡単にライブ配信のクオリティを高め、視聴者からの注目度を上げることができます。また、『GO:LIVECAST』は、日本最大級のライブ配信サービスで、10～20代のユーザーに人気の「TwitCasting」（通称：ツイキャスト）をはじめとするライブ配信サービスに対応。ツイキャストでは、モイ株式会社との技術協力で、よりスムーズで安定した配信を実現しています。



『GO:LIVECAST』でのメイク解説配信イメージ

専用アプリには、拍手や笑い声のほかコミカルな効果音、幅広い場面で使えるBGMや静止画、動画サンプルが内蔵されており、すぐに使うことができます。また、ユーザー自身がスマートフォンに保存した動画や写真、音楽の使用も可能。テロップを挿入する際には、文字や色を自分で設定でき、雰囲気づくりにこだわった演出を行えます。さらに、顔の映りをよくする「美肌フィルター」など、便利な機能を搭載。無線接続した2台のスマートフォンのカメラ映像を使って、アングルを切り替えたり、2つの画面を重ねたりすることもできます。さらに、視聴者からのコメントをアプリの画面上に表示して、配信中にリアルタイムのコミュニケーションを楽しめます。

『GO:LIVECAST』のコントローラーにはマイクを内蔵。各音声のバランス調整や、マイク音声のミュートも簡単です。エコー機能で歌やトークをより印象的に演出したり、外部マイクを接続してより高音質で配信することもできます。

製品プロモーション動画：https://youtu.be/cJ_PgQHqHDI

●こんな方にオススメ

・スマートフォンでのライブ配信に多彩な演出を加えて、視聴者からの人気をさらに高めたい方

●ここがポイント

・スマホとコントローラーのシンプルな接続で完結。簡単操作でテロップやタイトル画面、効果音とBGMなどの演出を実現

品名/品番	価格	発売日	初年度販売予定台数（国内/海外計）
スマートフォン用ライブ配信ツール 『GO:LIVECAST』	オープン価格	2020年1月25日（土）	4,000台

●製品に関する報道関係のお問い合わせ先

●企業情報に関するお問い合わせ先

●製品に関するお客様のお問い合わせ先

製品広報

企業広報

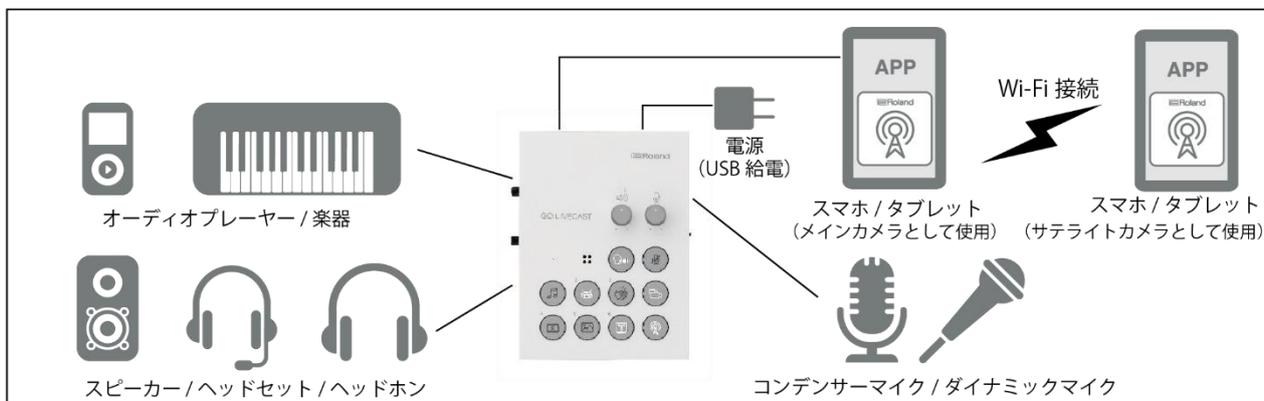
お客様相談センター

03-6682-7761

053-523-3652

050-3101-2555

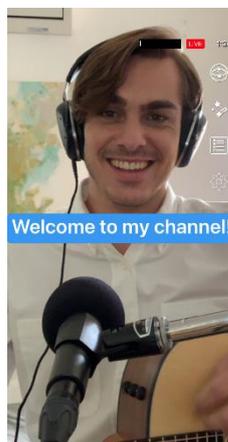
『GO:LIVECAST』の接続例



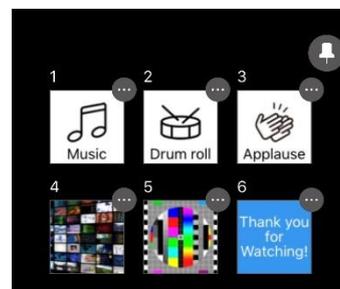
『GO:LIVECAST』アプリ

ライブ配信にすぐに使える便利な動画や画像、効果音や BGM 素材を内蔵しています。また、自分で用意した映像や音源との組み合わせも可能で、配信中に最大 6 種類の素材を使用できます。それぞれの素材は、コントローラーの操作ボタンに自由に割り当てることができ、割り当てた設定は「ライブセット」として保存してすぐに呼び出して使うことができます。

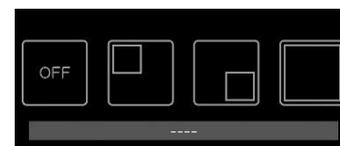
また、もう 1 台スマートフォンを用意すれば、無線接続で 2 台目のカメラとして使うことが可能。2 台のカメラの映像を切り替えたり、メインの画面にもうひとつの「サテライト画面」を重ねて表示することもできます。



配信中の画面イメージ



素材の割り当て画面イメージ



サテライト画面の表示位置イメージ

『GO:LIVECAST』コントローラー

手のひらサイズのボディに、演出の素材を割り当てる 6 つのボタン、マイク音声のオン/オフ用ボタン、エコーのオン/オフ用ボタン、2 台のスマートフォンの映像切り替え用ボタンなどをわかりやすくレイアウト。入力端子ごとのボリュームつまみや、マイク感度を調節するつまみもついており、音のバランスを最適に調整できます。また、内蔵マイクのほかに 48V ファンタム電源対応のマイク端子を装備。コンデンサー・マイクを接続して、高音質のトークや歌を配信できます。ヘッドセット・マイクの接続も可能で、マイクの位置を気にせず配信が行えます。また、LINE IN 端子にはシンセサイザーなどの楽器を接続し、演奏を高音質で配信できます。



『GO:LIVECAST』
コントローラー



シンセサイザーを接続した配信イメージ

製品写真



『GO:LIVECAST』
(左：アプリ画面イメージ、右：コントローラー)



『GO:LIVECAST』
アプリ操作画面イメージ



『GO:LIVECAST』コントローラー



『GO:LIVECAST』コントローラー
トップ・パネル

『GO:LIVECAST』

- コントローラー外形寸法：107（幅）× 138（奥行）× 53（高さ）mm（ケーブルを除く）
- 質量：180g（ケーブルを除く）
- 付属品：Lightning to USB マイクロ B タイプ・ケーブル
USB Type-C to USB マイクロ B タイプ・ケーブル
USB Type-A to USB マイクロ B タイプ・ケーブル



『GO:LIVECAST』使用イメージ 1



『GO:LIVECAST』使用イメージ 2

- ※ 製品画像は、ニュースリリース・ページ <https://www.roland.com/jp/news/0855/>よりダウンロードいただけます。
- ※ 製品の詳細につきましては、ローランド・ホームページにてご確認ください。 <https://www.roland.com/jp/products/golivecast/>
- ※ 文中記載の会社名および製品名などは、各社の登録商標または商標です。
- ※ このニュースリリースに掲載されている製品情報や発売時期などは、発表日現在の情報です。発表日以降に変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。